

消防用設備等設計届出書

奈良県広域消防組合 (2)消防長(消防署長) 様						(1) 年 月 日	
届出者(3) 住 所 (電話 ) 氏 名							
工 事 の 場 所		(4)					
工 事 を 行 う 防 火 対 象 物 の 名 称		(5)					
消 防 用 設 備 等 の 種 類		(6)					
(7) 消 防 用 設 備 等 の 工 事 施 工 者	住 所	(電話 )					
	氏 名						
(8) 工 事 消 防 責 任 者 備 又 士 是	住 所	(電話 )					
	氏 名						
	免 状 の 種 類 及 び 指 定 区 分	種 類 等	交 付 知 事	交 付 年 月 日	講 習 受 講 状 況		
		甲 ・ 種 類	都 道 知 事	年 月 日	交 付 番 号	受 講 地	受 講 年 月
乙	府 県	第 号	都 道 府 県	年 月			
工 事 の 種 別		(9) 1 新 設 2 増 設 3 移 設 4 取 替 え 5 改 造 6 そ の 他					
着 工 ( 予 定 ) 年 月 日		(10) 年 月 日		完 成 ( 予 定 ) 年 月 日		(11) 年 月 日	
※ 受 付 簿				※ 経 過 欄			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。  
 3 工事の種別の欄には、該当する事項を○印で囲むこと。  
 4 ※印の欄には、記入しないこと。

【記入要領】

項目	記入要領
(1) 年月日	消防署に届出する年月日を記入します。
(2) 宛名	防火対象物を所轄する消防署長宛とします。
(3) 届出者	届出者（設備等を設置（変更）しようとする者）の住所、電話番号および氏名を記入してください。 ※法人の場合は、法人名および役職名を併せて記入します。
(4) 工事の場所	工事の場所を記入します。
(5) 工事を行う防火対象物の名称	工事を行う防火対象物の名称を記入します。 ※テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントが入る階を記入するとともに、テナント名をかつこ書きで記入します。 (例) ○○ビル2階（△△テナント）
(6) 消防用設備等の種類	消防法施行令第7条に規定されている消火器、簡易消火用具、非常警報器具、誘導標識および消防法施行令第36条の2第1項に規定されている消防用設備等を除く消防用設備等の種類を記入します。
(7) 消防用設備等の工事施工者	「住所」欄 消防用設備等の工事施工者の住所を記入します。
	「氏名」欄 消防用設備等の工事施工者の氏名を記入します。 ※法人の場合は、法人名および役職名を併記します。
(8) 工事責任者又は消防設備士	工事責任者または消防設備士等を記入します。
(9) 工事の種別	次の工事の種別のうち、該当するものを○で囲みます。 (1)新設 防火対象物（新築のものを含む。）に従前設けられていないものを新たに設けること。 (2)増設 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器装置等の一部を付加すること。 (3)移設 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の全部または一部の設置位置を変えること。 (4)取替え 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を既設のものと同等の種類、機能・性能等を有するものに交換すること。 (5)改造 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を付加若しくは交換し、または取り外して構成、機能・性能等を変えること（「取替え」に該当するものを除く。）。 (6)その他 上記以外
(10) 着工（予定）年月日	工事に着手する予定の日を記入します。
(11) 完了（予定）年月日	工事が完了する予定の日を記入します。

防火対象物 }  
製造所等 } の概要表

建築物の概要						
名称	(1)		所在地	(2)		
用途	(3)		階数(階層)	(4)地上	階	地下
主要構造部	(5)耐火構造・準耐火構造・その他 ( )			延べ面積	(6)m <sup>2</sup>	
階別	床面積 (m <sup>2</sup> )	用途又は室名	構造	内装仕上げ		特記事項
				天井	壁	
(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
その他	(14)					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消防用設備等の設置に係る階について、各階ごとに記入すること。

【記入要領】

項目	記入要領
(1) 名称	<p>工事を行う防火対象物の名称を記入します。</p> <p>※防火対象物の部分的な工事に伴う届出の場合は、その部分の階を記入するとともに、その部分の名称（テナント名等）をかつこ書きで記入します。</p> <p>（例）〇〇ビル2階（△△テナント）</p>
(2) 所在地	<p>工事の場所を記入してください。</p>
(3) 用途	<p>消防法施行令別表第1に掲げる防火対象物の用途のうち、該当するものを記入します。</p> <p>詳細は、参考事項の「令別表第1に掲げる防火対象物の定義」を参照してください。</p> <p>※ 防火対象物の部分的な工事に伴う届出の場合は、防火対象物全体の用途を記入します。</p> <p>※ 工事を行う部分の用途と防火対象物全体の用途が異なる場合は、工事を行う部分の用途をかつこ書きで記入します。</p> <p>（例）（16）項イ（特定用途の複合）（（3）項ロ（飲食店））</p>
(4) 階数（階層）	<p>防火対象物の階数を記入します。</p>
(5) 主要構造部	<p>防火対象物の主要構造部に該当するものを○で囲みます。</p>
(6) 延べ面積	<p>防火対象物の延床面積を記入します。</p>
(7) 階別	<p>防火対象物の階を記入します。</p>
(8) 床面積（㎡）	<p>防火対象物の階別の床面積を記入します。</p>
(9) 用途又は室名	<p>階の用途を記入します。</p>
(10) 構造	<p>階の構造を記入します。</p>
(11) 天井	<p>階の天井の内装仕上げを記入します。</p> <p>※別紙で内装仕上表を添付する場合は、別紙参照と記入します。</p>
(12) 壁	<p>階の壁の内装仕上げを記入します。</p> <p>※別紙で内装仕上表を添付する場合は、別紙参照と記入します。</p>
(13) 特記事項	<p>階の特記事項があれば記入します。</p>
(14) その他	<p>上記の他に防火対象物について必要事項があれば記入します。</p>